

芦別市地域公共交通会議における地域公共交通確保維持改善事業の概要

事業実施の目的・必要性

芦別市は、人口の減少及び高齢化の進展並びに広大な行政区域に集落が点在する地理的問題を有している。こうした中で、市内路線バスは、通院、通学、通勤、買い物など市民生活の足として重要な役割を担っている。

特に、当市の人口に占める65歳以上の高齢者割合は45%を超え、旭川市、砂川市、滝川市など他市に通院する方がいることから、市内路線バスは、JRや地域間幹線系統（滝川・芦別線、芦別・旭川線）と接続する重要な交通手段となっており確保維持が必要となっている。

生活交通確保維持改善計画の目標

1 本町循環線	3. 9人／1運行当たり
2 上芦別線	8. 4人／1運行当たり
3 頼城線	10. 4人／1運行当たり
4 芦別温泉線	12. 1人／1運行当たり

車両減価償却費国庫補助 同上

地域公共交通の現況

- ・JR根室本線（芦別駅、上芦別駅、野花南駅）
- ・空知交通（株）（市内4路線）
- ・北海道中央バス（株）（地域間幹線2路線、都市間高速1路線）
- ・スクールバス（5路線）

協議会開催状況

- 平成28年6月29日 平成28年度第1回会議を開催
地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請について 外
- 平成28年8月29日 平成28年度第2回会議（書面）を開催
変更後の路線及びダイヤについて
- 平成29年1月17日 平成28年度第3回会議を開催
地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について 外
- 平成29年6月16日 平成29年度第1回会議を開催
地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請について 外
- 平成30年1月19日 平成29年度第2回会議を開催
地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について 外
- 平成30年6月28日 平成30年度第1回会議を開催
地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請について 外
- 平成31年1月18日 平成30年度第2回会議を開催
地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について 外

平成30年度事業概要

- | | | |
|---------|---------------------------|--------------------------|
| 【本町循環線】 | ①芦別駅前～あけぼの団地～芦別駅前 | ②芦別駅前～市立病院～芦別駅前 |
| 【上芦別線】 | ③芦別駅前～南1条東1丁目～さつき団地（国道経由） | ④芦別駅前～市立病院～さつき団地（市立病院経由） |
| 【頼城線】 | ⑤芦別駅前～南1条東1丁目～頼城（国道経由） | ⑥芦別駅前～市立病院～頼城（市立病院経由） |
| 【芦別温泉線】 | ⑦芦別駅前～市立病院～芦別温泉 | |

【車両減価償却費国庫補助】

平成30年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

- ・平成23年度に実施した市民アンケート調査及び昨年度実施した「地域公共交通調査事業」の結果をもとに、25年11月から4路線による循環バスの本格運行を開始し、平成28年10月には系統数や便数の見直しを行っている。
- ・バス事業者事務所、バス車内、市ホームページでフィーダー路線を周知している。
- ・バス車体にマグネット広告を掲示し、少額ではあるが運送外収入を確保している。

2) 運行系統

①②本町循環線



③上芦別線(国道経由)



④上芦別循環線(市立病院経由)



⑤頼城線(国道経由)



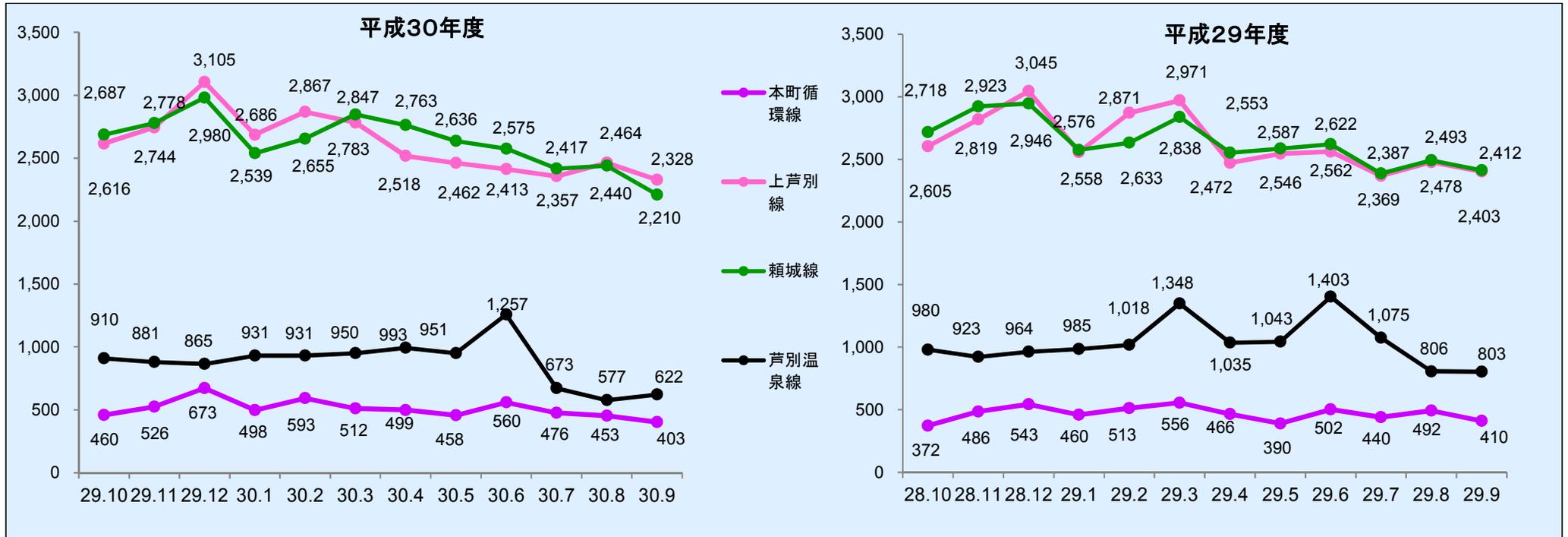
⑥頼城線(市立病院経由)



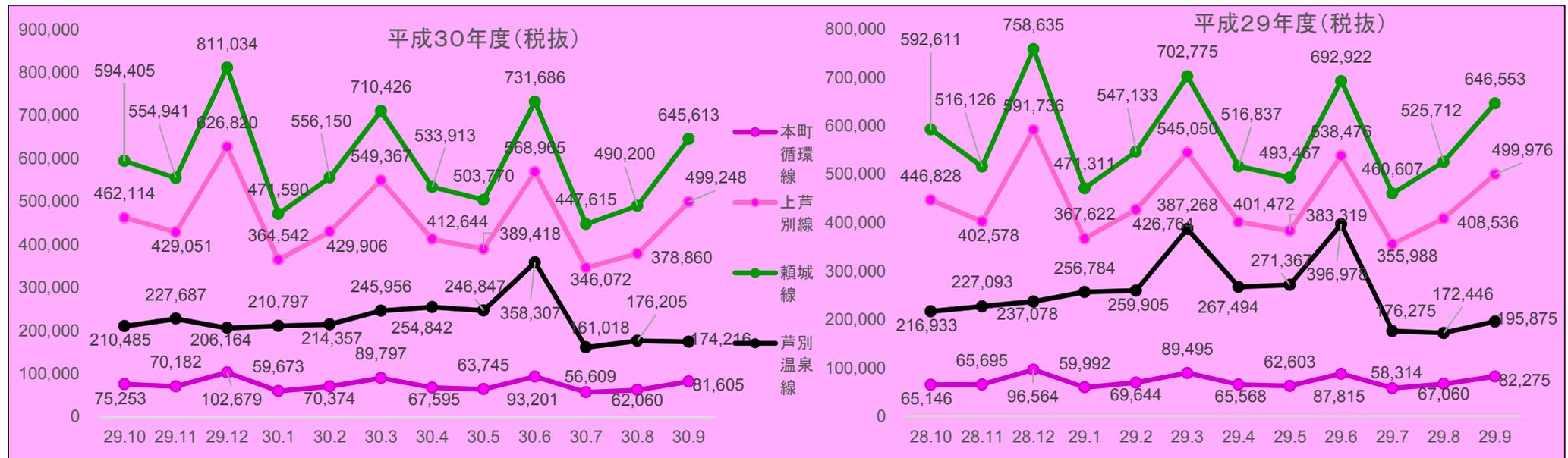
⑦芦別温泉線



3) 利用実績



4) 収入実績



5) 事業実施の適切性

フィーダー事業は計画どおり適切に実施された。

6) 目標・効果達成状況

【本町循環線】

目標値3.9人／1運行当たりに対し4.2人／1運行当たりであった。

【上芦別線】

目標値8.4人／1運行当たりに対し8.3人／1運行当たりであった。

【頼城線】

目標値10.4人／1運行当たりに対し10.3人／1運行当たりであった。

【芦別温泉線】

目標値12.1人／1運行当たりに対し9.6人／1運行当たりであった。

【車両減価償却費等国庫補助】

補助金の交付を受けて車両更新を行ったことで、車両の必要台数が確保され、計画どおりの回数による運行ができた。

7) 事業の今後の改善点

地域の公共交通について検討することを目的に、地域公共交通会議の部会である地域公共交通検討委員会を設置し意見交換等を行った。

今後、検討委員会に置いて出された意見等を地域公共交通会議に報告し、路線、便数、ダイヤ設定等を見直しする際の検討事項として活用していく。

8) 地方運輸局における二次評価結果

※平成30・31年度事業一括して翌年度評価